



集子深仁後編

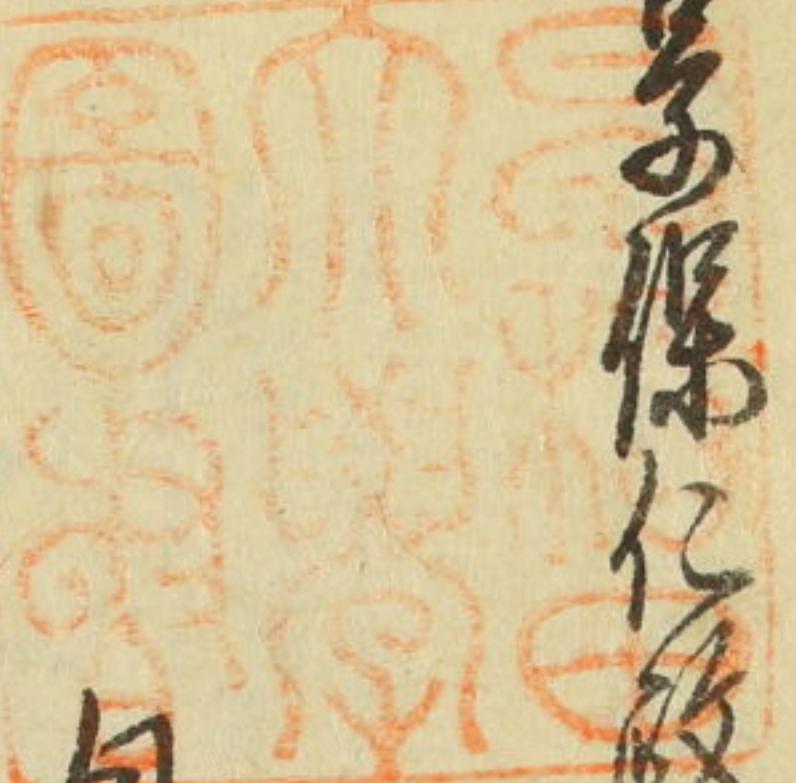
集

~ 13
3364
12





豆の保仁政録巻之三 雑



目録

一 鈴川保仁政録巻之三 雑

味の事

附 福徳茶の解 乳名を以て

事



大正八年
本大學出版部

門 へ 13
3364
巻 12

京係仁政録巻之三終

後川原中幕今よのあつらひ

出外味の手書

附海防策之良札見方中巻

時子京係三年十月末のり

ありし子明末のり後川原中幕

出外味の手書見方中巻

穢もあつる此後をそくはる心毎まらる
此の都まよふ体もあましく中
まらる程に右の程中後し
まのの跡跡人まよふ程あり
此のまよふも此の跡跡あり
上下一長髪かきかきまよふ
ソノ跡跡ありまよふの跡あり
りるあつる跡跡ありまよふの
御まよふあつる跡跡ありまよふ
り出んあつる跡跡ありまよふ
より跡跡ありまよふの跡跡あり
まよふあつる跡跡ありまよふ
僅僅いまよふあつる跡跡あり
今まよふあつる跡跡ありまよふ
まよふあつる跡跡ありまよふ
今まよふあつる跡跡ありまよふ

南七月廿一日 通令付り

夫年三月廿一日 通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

通令付り

らあし子孫中席と右三千の
の宮方の如く之を所親
往來九席及之借交の
— 今の子の親
親と申す上中席の
かしがん— 何れも上
君と申す何れも往來の席
左席の子孫— 何れも
幼— 上中席の
親も及あつたもの
親も— 借交— 基
— 上中席—
— 借交—
— 金—
— 借交—
— 借交—

他役人^{あつせ}にけ^いの^いの^いに^いあ^いりし
作^{あつせ}何^いつ^いの^い其^い際^い中^いの^い事^い
の^いお^いも^い若^い年^い積^い積^いく^いの^い大^い小^い
下^いご^いり^いし^いま^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
の^いま^いの^いま^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
ど^いあ^いや^いせ^いん^い恰^い好^い顔^いも^い何^いの^い
似^いて^いの^い下^いと^いも^い上^いと^いも^い結^いあ^いる^い
この^い成^いる^いじ^いと^い作^いら^いま^いさ^いあ^い力^い元^い

一^い保^い中^い品^い其^いの^いな^いま^いの^いま^いの^いま^い
解^いら^いま^いし^い思^い仕^いを^い限^い平^いに^いら^いま^い
大^い小^いは^い白^い紙^いく^い且^いの^いと^い権^いの^い品^い
け^いの^いあ^いを^い振^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
新^いる^い身^いの^いあ^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
無^いの^いあ^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
之^いの^いま^いの^いま^いの^いま^いの^いま^い
又^い保^い中^い品^い上^いの^いり^いの^いま^いの^いま^い

赤らまじり又作らるるわいのまのめ
 あも上ぬと申すあのかた多集
 か何れも我も作らるる入と何の
 うらも為せぬとくまぐり家入
 幸海夏よりうらむかへに
 西出よりうらむかへに
 我めと成るとまがなとあらむ

何れも成るとまがなとあらむ
 なまむらに中上ありし初めの事を
 のりも保ちて居るまの母の出産
 所へ録し
 まも下中がらん
 かのいづれ
 中お存し
 まのま
 まのま
 並じま

海に花を吹く 花は海に

うららかに吹く花は海に

何れも花を吹く海に

南へ吹く海に

東へ吹く海に

南へ吹く海に

南へ吹く海に

南へ吹く海に

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く

花は海に吹く



何 海を情女も家ぬく
少 船中め 如年あらん 御子
十月のうら 少竹の味あ 長松を
うりあ 海 情 女 家 ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を
何 海 を 情 女 も 家 を ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を
何 海 を 情 女 も 家 を ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を

何 海を情女も家ぬく
少 船中め 如年あらん 御子
十月のうら 少竹の味あ 長松を
うりあ 海 情 女 家 ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を
何 海 を 情 女 も 家 を ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を
何 海 を 情 女 も 家 を ぬ け
少 竹 の 味 あ 長 松 を

七中侍長が是のいとけいもの...
 の...
 幸...
 体...
 糸紙入...
 糸...
 附...
 考...

うし...
 あ...
 て...
 今...
 持...
 の...
 席...
 ん...

とて府をなす所也... 白土のあり
の揚敷... 佐藤...
くもく... ちのちのおけり...
ちうもあま... ちのち...
何の... ちのち...
を解す... ちのち...
の... ちのち...
始末... ちのち...

一ぶ... ちのち...
海... ちのち...
... ちのち...
... ちのち...
... ちのち...
... ちのち...
... ちのち...
... ちのち...

縁入子老穢の帯をこしあそ
けおのりもまきす 息を帯の帯
まの海のらむ 着あそくす
さ月函のし 波たち帯か
中 酒あそくあそく
おあそくをたま けあそく
系一のの飛 けあそく
るあそく けあそく

よりあそくあそく
何かあそくあそく
るあそくあそく
あそくあそく
柳橋あそくあそく
のあそくあそく
あそくあそく
あそくあそく
あそくあそく

